

令和6年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

東京都

行事名称	高幡山金剛寺消防訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	令和7年1月24日（金）9時00分から10時00分まで
実施場所	東京都日野市高幡733番地 高幡山明王院金剛寺（高幡不動尊） 五重塔
主催者	高幡山金剛寺、日野消防署、日野市教育委員会

■実施内容

訓練の想定

五重塔前植え込みから出火している想定で、消防演習を実施。

訓練の内容

- 1 自衛消防隊による通報・初期消火
- 2 出店業者及び商店会の応援協定による初期消火
- 3 自衛消防隊、出店業者及び商店会による文化財の搬送
- 4 自衛消防隊から消防隊への引き継ぎ
- 5 消防隊、消防団、自衛消防隊による一斉放水

参加者及び役割分担

1. 訓練参加者 47名

【日野消防署隊】9名：訓練統括及び指導・消火活動・放水、講評

【日野市消防団】16名（団長ほか、第七分団・第5分団・本部）：初期消火及び消火活動・放水、講評

【高幡不動尊】自衛消防隊9名：通報・初期消火、文化財搬送、講評

【境内出店業者】5名：初期消火及び消火活動

【商店会等】8名：初期消火・消火活動（参道通り・高幡不動・若宮通り 商店会）

2. 講評、立会

日野消防署長、消防団長、高幡不動尊貫主、日野市教育委員会

特に工夫した点

山門と不動堂、五重塔に囲まれた広い参道で実施することにより、PR効果がある。

問題点・課題

- ・火災発生時に参拝者が境内にいる想定での迅速な避難誘導などの訓練・シミュレーションが求められる。
- ・十分な人員が確保できない場合の対応についての訓練・シミュレーションが求められる。

その他

文化財防火デーとして毎年消防訓練を行い、寺院関係者・地元住民に対して防火および文化財保護意識の定着化を図ることができる。日頃から訓練を実施し実際の火災発生時にも迅速に対応するなど役立てることができるので、今後も継続して取り組んでいくことが重要である。参拝客の多い寺のためPR効果もある。

訓練風景

